ちょうふ未来会議

～調布市基本計画策定に関するタウンミーティング～

「調布」の未来を
みんなで考えてみませんか？

「調布のまちのいいところって何だろう？」
「１０年後の調布はこんなまちになるといい！」など
市民の皆さんとこれからの調布について，
想いを共有したり意見交換したりする対話型の
ワークショップ（ワールドカフェ方式(※裏面参照)）
を行います。

第１回　平成３０年１１月４日（日）午後１時～
調布市市民プラザ あくろす３階 あくろすホール

第２回　平成３０年１１月７日（水）午後６時３０分～
調布市教育会館　３階研修室

第３回　平成３０年１１月１１日（日）午後３時３０分～
調布市教育会館　３階研修室

各回とも３時間程度を予定　**入場無料**

手話通訳・託児
手話通訳・託児については事前予約（３日前まで）が必要です。

参加希望の方は下記問合せ先までご連絡ください。
※原則，調布市内に在住・在勤・在学中の方
※当日参加も大歓迎です。

詳細は，
①市ホームページで「ちょうふ未来会議」と検索
②下記のQRコードからアクセス

会場案内図

※ご来場の際は，公共交通機関をご利用ください。

第１回　調布市市民プラザあくろす
調布市国領町2-5-15コクティー3階

第２回　第３回　調布市教育会館
調布市小島町2-36-1

問合せ
調布市　行政経営部　政策企画課
電話 ▶ 042-481-7368・7369
e-mail ▶ kihonkeikaku@w2.city.chofu.tokyo.jp

CHOFU

これまでのまちづくりを未来へつなぐ・・・

「ちょうふ」の未来

２０２５年問題

ラグビーワールドカップ２０１９

東京２０２０大会

公共施設マネジメント

平成２７年
調布市制施行６０周年

平成２５年
第68回国民体育大会開催

平成２８年
（２０１６年）

平成２７-２８年
駅前広場整備
（布田，国領，西調布北側，飛田給南側）

平成２４年
「調布市防災教育の日」の取組

平成２４年
（２０１２年）

平成２３年
小中学校耐震化完了

平成２４年
京王線地下化

平成２０年
（２００８年）

平成２４年
地域包括支援センター設置

平成２５年
クリーンプラザふじみ稼働開始

平成２９年
トリエ京王調布
シアタス調布　開業

武蔵野の森総合スポーツプラザ　開業

平成３０年
（２０１８年）

深大寺白鳳仏
国宝指定

待機児童対策

深大寺地区のまちづくり

映画のまち調布

「映画のまち調布」の取組

市政経営の原点

市民の安全・安心の確保
市民生活支援を基調とした取組の継続

後期基本計画とは・・・

■位置付け

調布市基本構想（平成２４年６月市議会議決）に掲げたまちの将来像を実現するための施策や主要事業を一体的に示した行政計画として策定します。

■基本的な枠組み

これまでのまちづくりの基本目標や施策体系など基本的な枠組みを継承しつつ，市政を取り巻く社会潮流，新たな課題への対応などを踏まえ，**調布の１０年後の姿**を見据えた計画として策定します。

■計画期間

今後の10年間を展望

年度	平成（西暦）	25（2013）	26（2014）	27（2015）	28（2016）	29（2017）	30（2018）	31（2019）	32（2020）	33（2021）	34（2022）
基本構想		調布市基本構想（平成２４年６月１９日議決・策定）									
基本計画		前期基本計画									
				修正基本計画				後期基本計画			
市長任期											

■策定の視点

◆市民の安全・安心の確保と市民生活支援を基調とした取組の継続

市政の第一の責務として，子ども・福祉分野における制度改正等への継続的な課題への対応をはじめ，激甚災害を想定した地域防災力の強化など，市民生活へ大きな影響を及ぼす課題に対して適切な対応を図っていきます。

◆これまでのまちづくりの成果を基盤とした更に魅力あふれる豊かなまちの実現

利便性・にぎわい・うるおいを備えた駅前広場や鉄道敷地，道路整備などまちの骨格づくりと相まって，商業的な一大転換期となった大型商業施設の開業など，これまでのまちづくりの成果を基盤として，更に魅力あふれる豊かなまちの実現を目指し，まち全体の活力と市民生活の質の向上につなげていくための取組をソフト・ハード一体となって推進します。

◆２０１９年・２０２０年を契機としたまちづくりへの多面的効果の創出

ラグビーワールドカップ日本大会，東京２０２０大会と，世界最大級のスポーツイベントが２年連続で開催される好機を最大限生かし，大会後のまちづくりへの多面的効果をもたらす有形・無形のレガシーを創出する取組を展開します。
（スポーツ・文化振興，産業・観光振興や平和・国際交流，福祉健康施策，教育・児童健全育成，平和・国際交流，とりわけパラリンピック開催を契機としたパラリンピックレガシーの創出）

◆市政経営の基本的な考え方

「参加と協働のまちづくり」と「持続可能な市政経営」を引き続き，市政経営の基本的な考え方に据えるとともに，「事務の効率化」「アウトソーシングの推進」「公共施設等マネジメントの推進」の３つの視点から行財政改革を推進します。

ワールドカフェとは

４～５人の小グループに分かれ，カフェにいるようなくつろいだ雰囲気で，何度かメンバーの組み合わせを変えながら行うワークショップです。お互いの考え・意見を尊重し，それぞれのお話に耳を傾けていただきながら，参加者全員が対話できるよう促し，多様な意見の交換を目指す手法です。